

報道関係者 各位

令和2年11月18日
(照会先)
全国健康保険協会山形支部
企画総務グループ 菅野・安達
電話：023-629-7226

「やまがた健康企業宣言」事業所への取組み状況に関するアンケートを実施

～健診受診後のフォロー体制の構築が重要～

協会けんぽ山形支部は、平成28年9月より、社員の健康は重要な経営資源である、という『健康経営』の概念に基づき、健康で生き生きと社員が働ける企業をめざし、事業主が全社員の健康づくりに取組むことを意思表示する「やまがた健康企業宣言」事業を行っております。

令和2年10月末現在「やまがた健康企業宣言」にご登録をいただいている事業所（以下、「宣言事業所」）は、1,138社に到達いたしました。

健康企業宣言に登録いただいた事業所には、病気を未然に防ぐための取組みや、病気の早期発見・早期治療に向け、4つの項目（①健康診断の実施、②特定保健指導の実施、③検査・治療の促し、④健康づくりの推進）について実践いただくこととしております。

このたび、当支部において宣言事業所における取組み状況を把握するとともに、サポートをより充実させるための参考にするため、既存の宣言事業所880社を対象に、「やまがた健康企業宣言の取組み状況に関するアンケート」を実施し、集計いたしましたので、結果を公表いたします。

アンケート概要

対象事業所：令和元年12月末までに「やまがた健康企業宣言」にご登録いただいた事業所

実施期間：令和2年6月発送 令和2年7月10日締め切り

回答方法：FAXもしくは郵送

アンケート送付数：880社

回答事業所総数：429社

回答率：48.8%

アンケート内容及び集計結果は別添のとおり

アンケート結果を踏まえて

宣言項目1 健康診断の実施

アンケートにご回答いただいた事業所のうち、健診受診率が100%の事業所は90%を超えました。

一般的に健診受診率は、事業所の規模が小さくなればなるほど低くなる傾向にありますが、今回のアンケート結果では、被保険者人数が10名未満の小規模事業所であっても同様に90%以上の事業所が健診受診率100%であるという回答になっており、やまがた健康企業宣言事業所の健診受診に対する意識の高さが伺えます。

宣言項目2 特定保健指導の実施

アンケートにご回答いただいた事業所のうち、対象者全員に特定保健指導を行った事業所は約50%に留まりました。

特定保健指導を受け入れていない理由は、「本人が希望していない」が最多となりましたが、「実施時間が合わない、外勤者が多い」等現在の訪問型の特定保健指導のスタイルが事業所の勤務体制にマッチしていないことを理由とする回答が、回答総数171件のうち102件ありました。

山形支部が委託している外部機関では、パソコンやスマートフォンを利用したオンライン上の特定保健指導（ICT面談）も実施しております。この方法による特定保健指導は、場所を選ばず、空いた時間でもご利用いただけるものです。

また、健診機関によっては、健診受診日当日に特定保健指導を行うことも可能であるため、個人の勤務形態に沿った特定保健指導の実施が可能です。

宣言項目3 検査・治療の促し

山形支部の健診受診率は高い一方、健診結果から要治療・要精密検査と判定された方がその後、医療機関への受診の有無を確認できていない現状がアンケート結果から判明いたしました。

健診受診は病気の早期発見・治療を目的として実施しております。

健診を受けることで見つかったリスクに対して、何らかの対処を行わないようであれば、健診そのものの意味合いが薄れてしまいます。

健診受診後のフォローは従業員の健康管理を行ううえで最も重要な対策となりますので、山形支部では、ホームページ等に掲げている健診受診後の医療機関受診勧奨用文書の積極的な活用を呼び掛けています。

宣言項目4 健康づくりの推進

現在取り組んでいる健康づくり対策については、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあってか、感染症対策に力を入れている事業所が最も多い結果となりました。

また、タバコ対策については、敷地内・建物内の全面禁煙などの施策も進んできてはいますが、今後も令和2年4月の健康増進法改正も踏まえ、更に対策を強化していくことが必要です。

近年増え続けるメンタルヘルスへの対応も喫緊の課題となっていることから、当支部においては、令和3年度にメンタルヘルスに関するセミナーも追加して、事業所様のさらなる健康づくりのサポートについて検討しております。

全体を踏まえて

山形支部においては、健診受診率は高い一方、健診で判明したリスクへの対応が不十分であることが今回のアンケート結果から分かりました。

やまがた健康企業宣言により健康づくりを実践している企業においては、従業員の健康管理のために健診を受けさせるのはもちろんのこと、健診受診後の事後フォローを徹底させることが課題であると言えます。

「やまがた健康企業宣言」の取り組み状況に関するアンケート結果について、ぜひ報道関係各所で取り扱っていただきますようお願いいたします。

1. アンケートの設問

7月10日(金)までのご回答にご協力ください

【送信先】 協会けんぽ山形支部 企画総務グループ

FAX 023-629-7217

「やまがた健康企業宣言」登録事業所の取組み状況に関するアンケート

「やまがた健康企業宣言」登録番号		記入者氏名	
事業所名		電話番号	

お忙しい中恐縮ですが、今後の事業の参考とさせていただくためアンケートにご協力をお願いいたします。

宣言項目1 健康診断の実施

Q1. 社員の健康診断を実施していますか？

- 100%実施(→Q3へ) 80%以上実施
 50%以上80%未満実施 50%未満の実施

(Q1.で健診100%実施未満の事業所様にお伺いします。)

Q2. 健診実施率が全員に実施できていない理由をお聞かせください。(複数回答可)

- 病院で治療中のため 本人が受診を希望しないため
 就業時間内での実施が難しく本人に任せているため その他()

Q3. 昨年度実施した健康診断は、次のうちどれですか？

- 生活習慣病予防健診(協会けんぽがご案内する健診)(→Q5へ) 人間ドック
 定期健康診断(事業者健診) その他()

(Q3.で生活習慣病予防健診以外を回答された事業所様にお伺いします。)

Q4. 生活習慣病予防健診を実施しない理由をお聞かせください。(複数回答可)

- 人間ドック等を受けているため 手続きが煩雑・面倒であるため
 定期健康診断以外の項目(胃レントゲン・便潜血等)は不要であるため
 その他()

宣言項目2 特定保健指導の実施

Q5. 過去2年間において、貴社に対し協会けんぽや保健指導実施機関からの特定保健指導受け入れのお願いがありましたか。

- あった(→Q6へ) なかった(→Q8へ)

(Q5.で受け入れのお願いがあった事業所様にお伺いします)

Q6. 貴社は、協会けんぽや保健指導実施機関の特定保健指導を受け入れましたか？

- 全員分受け入れた(→Q8へ) 一部だけ受け入れた 受け入れなかった

(Q6.で全員受け入れられなかった事業所様にお伺いします)

Q7. 貴社が、特定保健指導該当者全員について受け入れられなかった要因をお聞かせください。(複数回答可)

- 時間がない 実施時間が合わない
 本人が希望していない 外勤者が多い
 他機関で受けた(産業医指導も含む) その他()

2枚目もあわせてご回答ください

(アンケート続き！)

「やまがた健康企業宣言」登録番号	
事業所名	

宣言項目3 検査・治療の促し

Q8. 社員の健診結果を事業所として把握できていますか。

- 全員の健診結果を把握している 一部の社員分のみ結果を把握している
 あまり把握できていない

Q9. 社員の健診結果が「要精密検査」、「要治療」だった場合、医療機関への受診を勧めていますか？

- 勧めている(→Q11へ) 勧めていない(→Q10へ)

(Q9.で医療機関への受診を勧めていないを回答された事業所様にお伺いします。)

Q10. 医療機関への受診を勧奨できていない理由をお聞かせください。

- 健診受診後の対処は本人に任せている 健診受診後の対処は産業医に任せている
 本人が通院中のため その他()

Q11. 受診勧奨の結果、社員が実際に受診したかどうか、確認をとっていますか？

- 確認している 勧めるのみで受診の有無は確認していない

宣言項目4 健康づくりの推進

Q12. 会社全体として取り組むことを宣言した事項について、取り組めていますか？

- 取り組んでいる まだ取り組めていない

Q13. 宣言した事項も含め、現在貴社が取り組んでいる事項すべてにチェックしてください。(複数回答可)

- 禁煙への取組 分煙への取組
 感染症予防への取組 運動への取組(体操や運動セミナー開催、機器の設置等)
 食事への取組(ウォーターサーバーの設置等も含む) メンタルヘルスへの取組(コミュニケーションUPへの取組みも含む)
 その他()

その他
 健康経営優良法人認定制度(※)についてお伺いします。

※経済産業省・日本健康会議が従業員の健康診断や受診勧奨対策など、健康づくりに積極的に取り組む法人を顕彰する制度

Q14. 貴社は今後健康経営優良法人の認定を受けたいと思いますか？

- 今年度申請する予定 関心はあるが申請は検討中
 あまり関心はない

協会けんぽに今後期待することについてお伺いします。

Q15. 今後協会けんぽから受けたい健康経営実践へのサポートがあれば教えてください。(自由回答)

[自由回答欄]

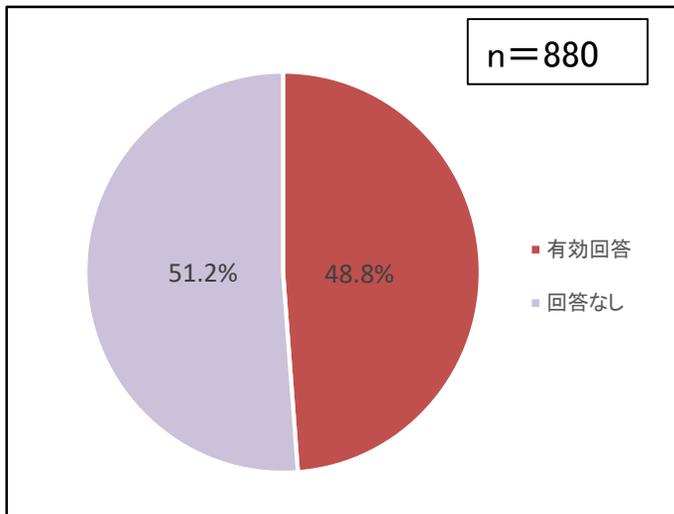
ご協力、ありがとうございました！
 今後の皆様へのサポートにお役立てさせていただきます。

2. 回答数及び回答率の内訳

1. 全体

アンケート配付数	880件
----------	------

1	有効回答	429件	48.8%
2	回答なし	451件	51.2%



2. 地区別

地区	配付数	回答数	回答率
村山	441件	212件	48.1%
置賜	156件	76件	48.7%
最上	38件	22件	57.9%
庄内	245件	119件	48.6%
合計	880件	429件	48.8%

3. 事業所規模(被保険者数)

被保険者数	配付数	回答数	回答率
10人未満	195件	75件	38.5%
10～29人	283件	144件	50.9%
30人～49人	132件	66件	50.0%
50人～99人	132件	69件	52.3%
100人以上	138件	75件	54.3%
合計	880件	429件	48.8%

4.業態分類別

業態分類	配付数	回答数	回答率
農業、林業	9件	4件	44.4%
建設業	276件	140件	50.7%
製造業	204件	91件	44.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	3件	2件	66.7%
情報通信業	13件	7件	53.8%
その他の運輸業	46件	27件	58.7%
卸売業・小売業	106件	52件	49.1%
金融・保険業	11件	4件	36.4%
不動産業、物品賃貸業	9件	3件	33.3%
学術研究機関・専門・技術サービス業	27件	14件	51.9%
宿泊業・飲食サービス業	15件	6件	40.0%
生活関連サービス業・娯楽業	15件	6件	40.0%
教育・学習支援業	6件	3件	50.0%
医療・福祉	65件	26件	40.0%
複合サービス業	10件	7件	70.0%
サービス業	58件	31件	53.4%
公務	7件	6件	85.7%
合計	880件	429件	48.8%



業態分類の詳細は次ページをご覧ください

「小分類」が事業所適用の際に登録されている業種です。

アンケート結果の集計にあたり、いくつかの業種を「大分類」として纏めております。

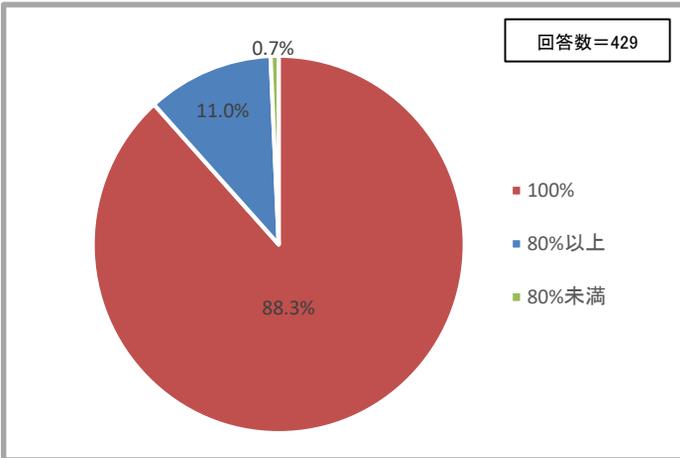
No	小分類	大分類	No	小分類	大分類
1	農林水産業	農業、林業	23	金融・保険業	金融業・保険業
2	鉱業、採石業、砂利採取業	鉱業、採石業、砂利採取業	24	不動産業	不動産業、物品賃貸業
3	総合工事業	建設業	25	物品賃貸業	
4	職別工事業		26	学術研究機関	
5	設備工事業		27	専門・技術サービス業	
6	食料品・たばこ製造業		製造業	28	飲食店
7	繊維製品製造業	29		宿泊業	
8	木製品・家具等製造業	30		対個人サービス業	生活関連サービス業・娯楽業
9	紙製品製造業	31		娯楽業	
10	印刷・同関連業	32		教育・学習支援業	教育・学習支援業
11	化学工業・同類似業	33		医療業・保健衛生	医療・福祉
12	金属工業	34		社会保険・社会福祉・介護事業業	
13	機械器具製造業	35		複合サービス業	複合サービス業
14	その他の製造業	36		職業紹介・労働者派遣業	サービス業
15	電気・ガス・熱供給・水道業	37		その他の対事業所サービス業	
16	情報通信業	38	修理業		
17	道路貨物運送業	39	廃棄物処理業		
18	その他の運輸業	運輸業・郵送業	40	政治・経済・文化団体	
19	卸売業		41	その他のサービス業	
20	飲食料品以外の小売業	卸売業・小売業	42	公務	公務
21	飲食料品小売業		99	任意継続	任意継続
22	無店舗小売業				

2.回答数及び回答率の内訳

宣言項目1 健康診断の実施

●社員に対し「健康診断」を実施していただきます。

Q1.社員の健康診断を実施していますか？

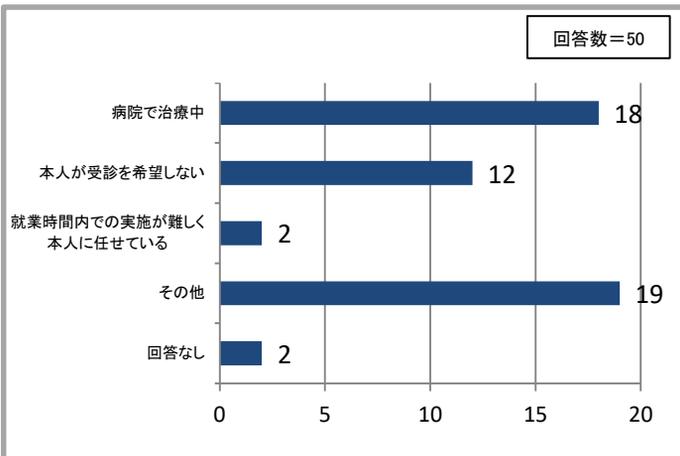


《回答数と回答率》

	回答数	回答率
100%実施	379件	88.3%
80%以上実施	47件	11.0%
50%から80%未満	1件	0.2%
50%未満	2件	0.5%

(Q1.で健診100%実施未満の事業所様のみ回答)

Q2.健診実施率が全員に実施できていない理由をお聞かせください。(複数回答可)

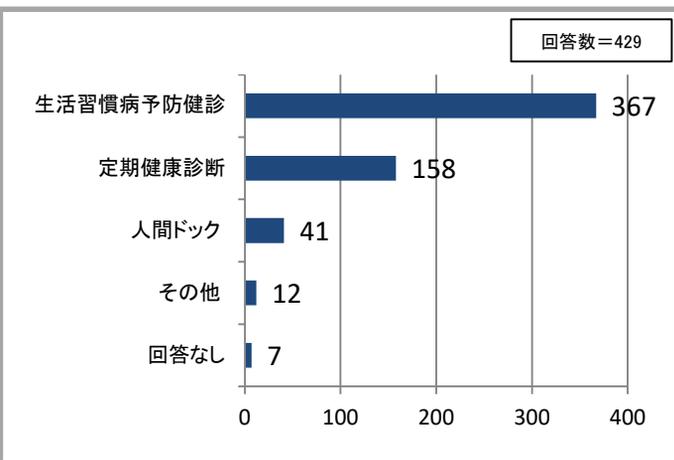


《回答数》

	回答数
病院で治療中	18件
本人が受診を希望しない	12件
就業時間内での実施が難しく本人に任せている	2件
その他	19件
回答なし	2件

Q3.昨年度実施した健康診断は、次のうちどれですか？

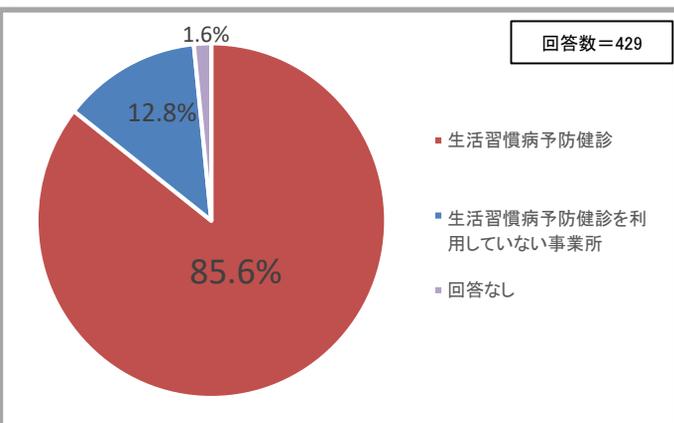
複数回答をした事業所が多くあったため、「複数回答」にて算出した。



《回答数》

	回答数
生活習慣病予防健診	367件
定期健康診断(事業者健診)	158件
人間ドック	41件
その他	12件
回答なし	7件

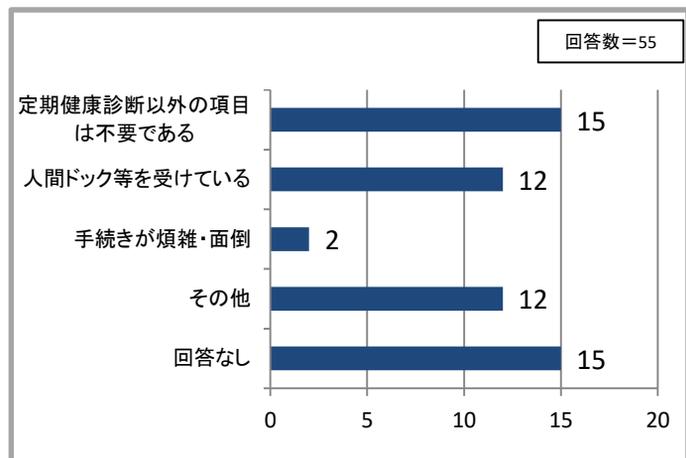
「生活習慣病予防健診を含む健診を利用した事業所」と「生活習慣病予防健診を利用していない事業所の割合を算出した。



《回答数と回答率》

	回答数	回答率
生活習慣病予防健診	367件	85.6%
生活習慣病予防健診を利用していない事業所 (定期健康診断・人間ドック・その他)	55件	12.8%
回答なし	7件	1.6%

Q4.生活習慣病予防健診を実施しない理由をお聞かせください。(複数回答可)



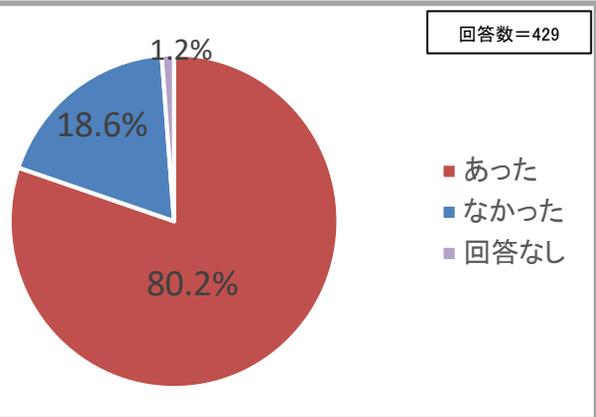
《回答数》

	回答数
定期健康診断以外の項目(胃レントゲン・便潜血等)は不要であるため	15件
人間ドック等を受けているため	12件
手続きが煩雑・面倒であるため	2件
その他	12件
回答なし	15件

宣言項目2 特定保健指導の実施

●健診の結果、協会けんぽからメタボリックシンドロームに着目した「特定保健指導」対象者の通知があった場合は、積極的に保健指導を利用します。

Q5.過去2年間において、貴社に対し協会けんぽや保健指導実施機関からの特定保健指導受け入れのお願いがありましたか？



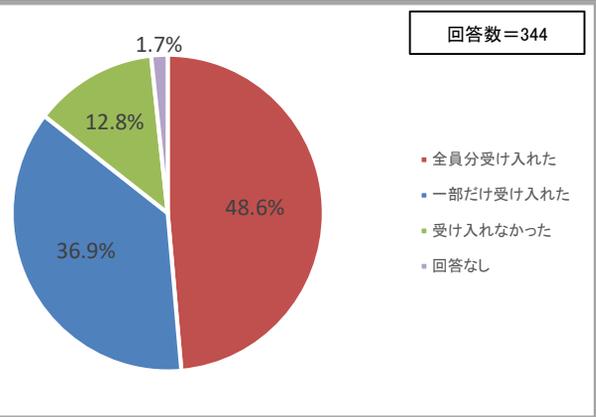
《回答数と回答率》

	回答数	回答率
あった	344件	80.2%
なかった	80件	18.6%
回答なし	5件	1.2%

Q6へ

(Q5.で受け入れのお願いがあった事業所様のみ回答)

Q6. 貴社は、協会けんぽや保健指導実施機関の特定保健指導を受け入れましたか？



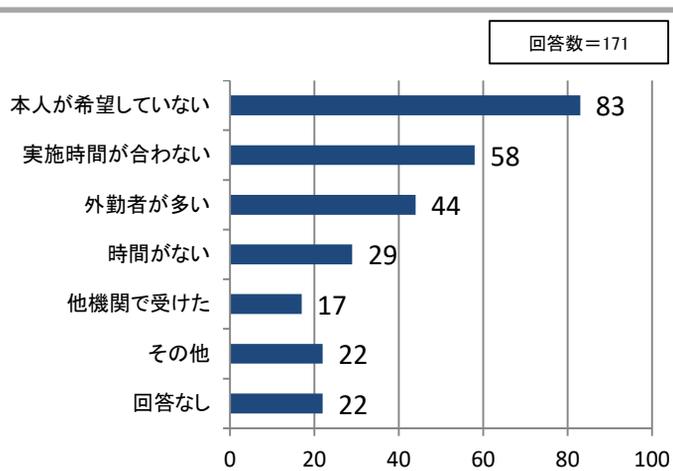
《回答数と回答率》

	回答数	回答率
全員分受け入れた	167件	48.6%
一部だけ受け入れた	127件	36.9%
受け入れなかった	44件	12.8%
回答なし	6件	1.7%

Q7へ

(Q6.で全員受け入れられなかった事業所様のみ回答)

Q7. 貴社が、特定保健指導該当者全員について受け入れられなかった要因をお聞かせください。(複数回答可)



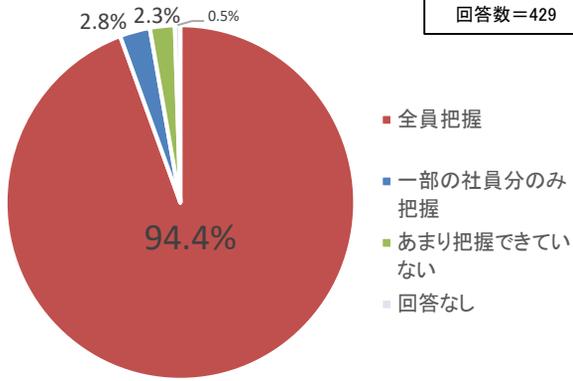
《回答数》

	回答数
本人が希望していない	83件
実施時間が合わない	58件
外勤者が多い	44件
時間がない	29件
他機関で受けた(産業医指導も含む)	17件
その他	22件
回答なし	22件

宣言項目3 検査・治療の促し

●健診の結果、再検査や治療の必要があった場合医療機関を受診するように勧めます。

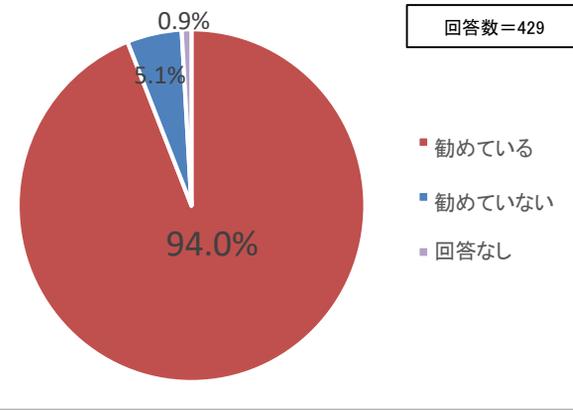
Q8.社員の健診結果を事業所として把握できていますか？



《回答数と回答率》

	回答数	回答率
全員の健診結果を把握している	405件	94.4%
一部の社員分のみ結果を把握している	12件	2.8%
あまり把握できていない	10件	2.3%
回答なし	2件	0.5%

Q9.社員の健診結果が「要精密検査」、「要治療」だった場合、医療機関への受診を勧めていますか？



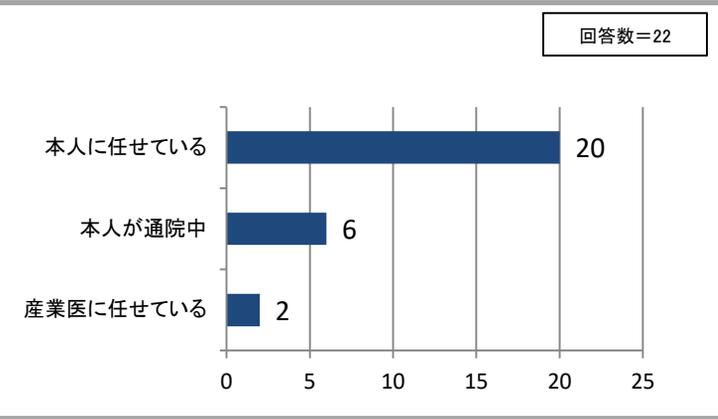
《回答数と回答率》

	回答数	回答率
勧めている	403件	94.0%
勧めていない	22件	5.1%
回答なし	4件	0.9%

Q10へ

(Q9.で医療機関への受診を勧めていないと回答した事業所様のみ回答)

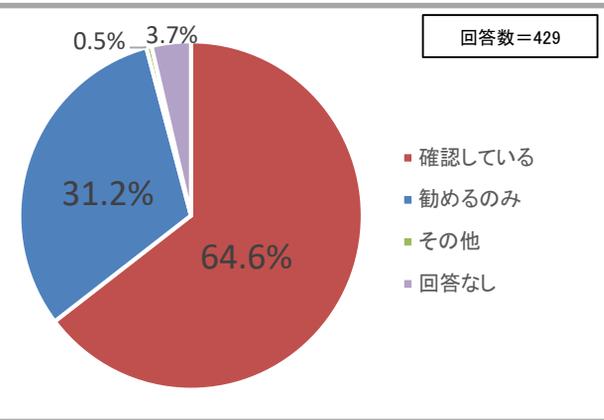
Q10. 医療機関への受診を勧奨できていない理由をお聞かせください。(複数回答可)



《回答数》

	回答数
健診受診後の対処は本人に任せている	20件
本人が通院中のため	6件
健診受診後の対処は産業医に任せている	2件

Q11. 受診勧奨の結果、社員が実際に受診したかどうか、確認をとっていますか？



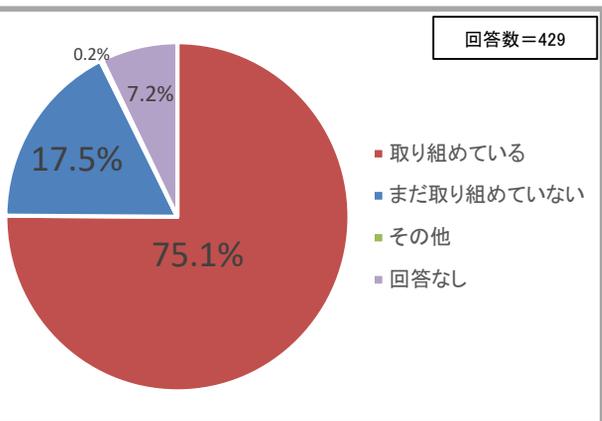
《回答数と回答率》

	回答数	回答率
確認している	277件	64.6%
勧めるのみで受診の有無は確認していない	134件	31.2%
その他	2件	0.5%
回答なし	16件	3.7%

宣言項目4 健康づくりの推進

- 会社の実態に合わせた様々な健康づくりのための取組みを推進します。
ラジオ体操の実施や分煙の実施など、健康づくりに向けた取組みを行います。

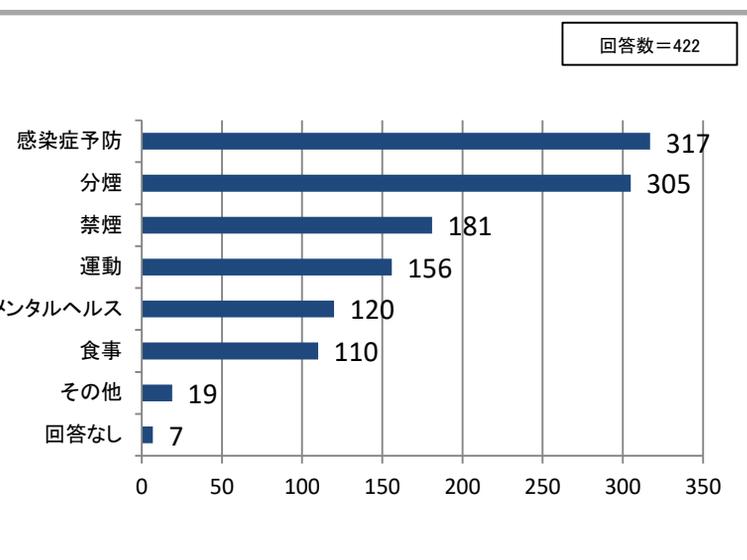
Q12.会社全体として取り組むことを宣言した事項について、取り組めていますか？



《回答数と回答率》

	回答数	回答率
取り組んでいる	322件	75.1%
まだ取り組めていない	75件	17.5%
その他	1件	0.2%
回答なし	31件	7.2%

Q13.宣言した事項も含め、現在貴社が取り組んでいる事項すべてにチェックしてください。(複数回答可)



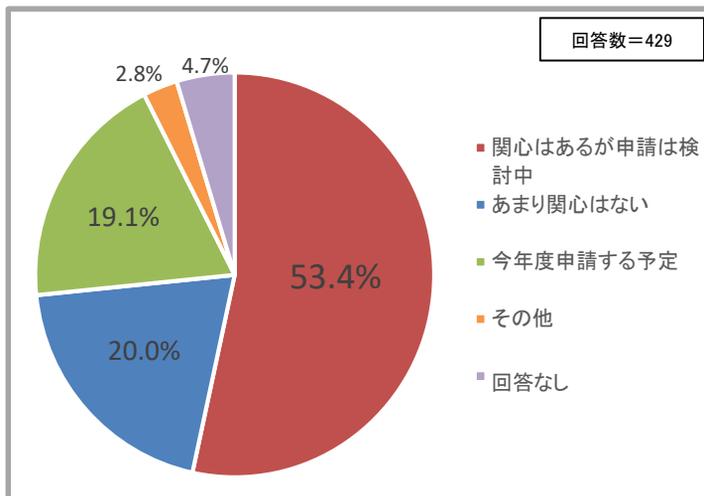
《回答数》

	回答数
感染症予防への取組	317件
分煙への取組	305件
禁煙への取組	181件
運動への取組 (体操や運動セミナー開催、機器の設置等)	156件
メンタルヘルスへの取組 (コミュニケーションUPへの取組みも含む)	120件
食事への取組 (ウォーターサーバーの設置等も含む)	110件
その他	19件
回答なし	7件

その他 健康経営優良法人認定制度(※)等

※経済産業省・日本健康会議が従業員の健康診断や受動喫煙対策など、健康づくりに積極的に取り組む法人を顕彰する制度

Q14. 貴社は今後健康経営優良法人の認定を受けたいと思いますか？



《回答数と回答率》

	回答数	回答率
関心はあるが申請は検討中	229件	53.4%
あまり関心はない	86件	20.0%
今年度申請する予定	82件	19.1%
その他	12件	2.8%
回答なし	20件	4.7%

Q15. 今後協会けんぽから受けたい健康経営実践へのサポートがあれば教えてください。(自由回答)(抜粋)

○健診に関する意見・要望

自己負担額を減らしたい(2件)
予約を優先的にとれるようにしてほしい
健診で癌が見つかったので感謝している

○検査・治療に関する促しの意見・要望

健診結果をもとにアドバイスをいただきたい
健診結果は個人情報なので、受診勧奨をすることに抵抗がある

○健康づくりに関する要望

健康レシピの提供
ポスターや資料の送付
スポーツジムの費用助成
社員に向けての健康メッセージの提供